

※1 1回の採血で
三大疾病と認知機能低下のリスクをチェック
 アミノインデックス®リスクスクリーニング (AIRS®)

現在
「がん」
である可能性

10年以内に
「脳卒中」
を発症するリスク^{※2}

10年以内に
「心筋梗塞」
を発症するリスク^{※2}

現在
「認知機能」
が低下している
可能性^{※3}



※1 現在がんである可能性、10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスクを評価します。
 ※2 脳卒中と心筋梗塞は、2つ合わせてAILS(脳心疾患リスク)として評価します。
 ※3 AIRS (認知機能低下) は50歳以上の方のみ評価します。

検査の特長

健康な方の血液中のアミノ酸濃度は、それぞれ一定に保たれるようにコントロールされています。しかし、さまざまな病気になると、血液中のアミノ酸濃度のバランスが変化することが分かっています。AIRS®は血液中のアミノ酸濃度バランスから、**現在がんである可能性 (AICS®)**、10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスク、4年以内に糖尿病を発症するリスク、血液中の必須・準必須アミノ酸の低さ、および現在認知機能が低下している可能性(AILS®) を評価する検査です。

検査の内容と検査前の注意事項

検査項目		評価内容	対象年齢	価格
男性	AICS(5種)	胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、前立腺がん	25～90歳 <small>前立腺がんは、40～90歳</small>	24,200円 (税込)
	AILS(脳心疾患リスク)	10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスク	30～74歳	
	AILS(糖尿病リスク)	4年以内に糖尿病を発症するリスク	20～80歳	
	AILS(アミノ酸レベル)	血液中の必須・準必須アミノ酸の低さ		
	AILS(認知機能低下)	現在認知機能が低下している可能性 <small>※AILS (認知機能低下) については49歳以下の方は選択できません</small>	50～100歳 ※	
女性	AICS(6種)	胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、乳がん、子宮がん・卵巣がん <small>子宮がん・卵巣がんは、20～80歳</small>	25～90歳 <small>子宮がん・卵巣がんは、20～80歳</small>	24,200円 (税込)
	AILS(脳心疾患リスク)	10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスク	30～74歳	
	AILS(糖尿病リスク)	4年以内に糖尿病を発症するリスク	20～80歳	
	AILS(アミノ酸レベル)	血液中の必須・準必須アミノ酸の低さ		
	AILS(認知機能低下)	現在認知機能が低下している可能性 <small>※AILS (認知機能低下) については49歳以下の方は選択できません</small>	50～100歳 ※	

- ・ AIRS®は日本人を対象として開発された検査です。日本人以外の結果は報告されますが、評価対象外となります。また、AILS(認知機能低下)の結果は受診を選択された方のみ報告されます。
- ・ 検査時に妊娠されている方、授乳中の方、がん患者(治療中を含む)の方、先天性代謝異常の方、透析患者の方は検査結果に影響がありますので、検査を受けていただくことはできません。また、AILS (認知機能低下) については49歳以下の方は選択できません。
- ・ AICS®では子宮がん・卵巣がんは、子宮頸がん、子宮体がん、卵巣がんのいずれかのがんである可能性について評価することはできません。
- ・ 脳卒中の方、心筋梗塞の方、糖尿病の方、認知症の方、軽度認知障害の方(いずれも医療機関で診断を受けた方、あるいは治療中の方)の場合、その疾病・所見に関するAILS値や生活習慣改善タイプは出力されますが、いずれも評価対象外となります。

食事

検査前8時間
水以外は **×**

検査前8時間以内に、水以外(食事、サプリメント等)は摂らないでください。

運動

当日朝は **×**

正しい検査結果を得るために、検査当日朝の運動はお控えください。

お薬

事前に相談を **△**

薬剤の検査への影響に関しては分かっておりません。検査当日のお薬の服用方法については、事前に主治医にご相談の上、その指示に従ってください。

- AICS®は採血を行った時の、現在がんである可能性を評価する検査で、生涯にわたるリスクを予測するものではありません。また、がんであるか否かを判断するものではありません。ランクAでもがんでないとは言いきれません。ランクBやCであっても必ずがんであるということではありません。AICS®はその他の検査結果とともに総合的に判断されるものです。
- AILS(脳心疾患リスク)は10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスク、AILS(糖尿病リスク)は4年以内に糖尿病を発症するリスク、AILS(認知機能低下)は現在認知機能が低下している可能性を評価するもので、生涯にわたるリスクを予測するものではありません。